

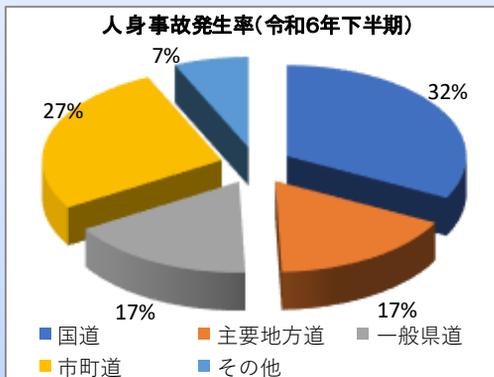
速度取締り指針

速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
新4号国道	7:00～19:00	下野市内～上三川町地内	法定(60キロ)
国道352号	7:00～19:00	上三川町川中子地内	50キロ
主要地方道 栃木二宮線	7:00～19:00	下野市柴・川中子地内	50キロ

※ 重点以外の路線、場所、時間帯であっても、取締りを実施します。

管内における交通事故実態



- ▼ 人身事故の半数以上が国道・主要地方道・県道の幹線道路で発生している。
- ▼ 新4号国道での人身事故が最も多い(18件)。
- ▼ 死亡事故は国道352号、主要地方道栃木二宮線、県道下岡本上三川線で1件ずつ発生し、重傷事故は14件で、幹線道路で6件、市町道で8件となっている。

～令和6年下半期に管内で発生した人身事故の特徴～

- 事故形態は追突(約28%)が最も多く、次いで出会い頭衝突(約24%)であり、追突と出会い頭衝突事故の割合が全体の約54%を占め、人対車両事故は14%となっている。
- 安全不確認、前方不注意が原因となる事故が全体の約6割以上を占める。
- 曜日別では月曜日(約18%)、時間帯別では帰宅時間帯(約20%)の発生が多い。

その他の交通指導取締り要点

- 子どもの安全を確保するため、登下校時間帯のスクールゾーン等における取締り(速度違反・横断歩行者妨害違反等)を実施する。
- 新4号国道は、通行車両の実勢速度が高く、事故も多発しているため、定置式速度取締りのほか、白バイやパトカーによる各種取締りを強化し、ドライバーに緊張感を与える。
- 新4号国道や周辺施設における騒音車両や暴走車両に対する取締りを実施する。
- 漫然、脇見運転による追突事故の発生が多いため、携帯電話使用違反の取締りを実施する。